消防のお知らせ

東京消防庁
公益財団法人 東京連合防火協会

No.225 令和8.2

春の火災予防運動 3月1日～3月7日

令和7年度東京消防庁火災予防標語

目で確認 声出し確認 火の用心

作者 岩崎（いわさき） 公瑠美（くるみ）さん（清瀬市在学）

3月1日から同月7日までの一週間、春の火災予防運動を実施します。この運動は、都民の皆様に防火防災意識や防災行動力を高めていただくことにより、火災の発生を防ぎ、万が一発生した場合にも被害を最小限にとどめ、火災から尊い命と貴重な財産を守ることを目的としています。

STOP! 住宅火災 ～住宅防火10の心得～

令和7年中(12月5日現在)、東京消防庁管内の住宅火災は1800件(速報値)でした。住宅火災による死者の7割は高齢者となっており、主な出火原因は「たばこ・ストーブ・こんろ・コード」です。まずは火災を起こさないことが大切です!

1. 調理中は、こんろから離れないようにしましょう。

2. 寝たばこ、絶対にやめましょう。

3. ストーブの周りに、物を置かないようにしましょう。

4. 家の周りを整理整頓しましょう。

5. ライターやマッチを子どもの手の届く場所に置かないようにしましょう。

6. コンセントの掃除を心掛けましょう。

7. 住宅用火災警報器を全ての居室・台所・階段に設置し、定期的な作動確認をしましょう。

8. 寝具類やエプロン・カーテンなどは、防災品にしましょう。

9. 万が一に備え、消火器を設置し使い方を覚えましょう。

10. ご近所同士で声をかけあい火の用心に心掛けましょう。

回覧（裏面もごらんください）

いざという時に備え、防災訓練に参加しましょう!

最後に防災訓練に参加したのはどのくらい前か、覚えていますか?東京消防庁管内では、様々な場所で防災訓練が実施されており、自由に参加できる防災訓練もたくさん実施されています。いざというときに命を守る行動ができるように、定期的に防災訓練に参加し防災に対する知識を深めましょう。

初期消火訓練

訓練用模擬消火器やまちかど防災訓練車を使い、実際の火災を想定した初期消火を体験できます。

避難訓練

煙体験ハウスなどで、煙で視界が悪くなることや正しい避難姿勢を体で覚えます。

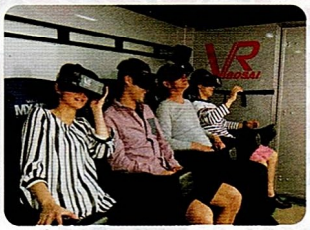
※煙は体に害のないものを使用しています。

通報訓練

訓練用通報装置を使い、119番通報の流れや正しい伝え方を実践的に学べます。

体験用車両を使った訓練

VR防災体験車や起震車などで、災害時の行動を安全にシミュレーションすることができます。



防災訓練を検索

「いつ・どこで防災訓練に参加できるのか?」を東京消防庁公式アプリのマップ機能で確認できます。ダウンロードは右の二次元コードから!

持っていますか?マイ消火器 ～ご自宅に消火器を備えましょう!～

万が一火災が起こった場合には早く気づき、早く消すことが大切です。いざという時に使えるようご自宅に**マイ消火器**を備え、使い方を確認しましょう!消火器はホームセンターや防火設備取扱店、インターネットショッピングで購入できます。

消火器の効果

※「令和7年版火災の実態(速報版)より」

万が一、火災が発生しても消火器具を使用した場合は、**約7割**が**被害軽減**につながっています。

使い方

マイ消火器を備えるメリット

- さまざまな火災に対応
- 早い初期消火が可能

耐用年数

❶消火器:約10年
❷住宅用消火器:約5年
❸エアゾール式簡易消火具:約3年

古くなった消火器は破裂するおそれがあります。定期的に交換しましょう。

消火器のリサイクル

- 消火器を廃棄する場合は、お住まいの自治体または消火器リサイクル推進センターにお問い合せください。
- エアゾール式簡易消火具を廃棄する場合は、スプレー缶と同様、お住まいの自治体の廃棄方法に従ってください。

消火器リサイクル推進センター | TEL.03-5829-6773

詳しくは東京消防庁ホームページへ

東京消防 検索

東京消防庁ホームページや東京消防庁公式アプリへはこちらからアクセスできます。

問合せ先